

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス・アニマートいけぶくろ		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和7年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和7年 12月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の情報共有が徹底されている	記録をとったり申し送りをすることで情報を共有しています。	5W1H（誰が、何を、いつ、どこで、なぜ）を明確にして誰でも理解しやすいように情報をまとめて参ります。
2	活動プログラム	療育や集団活動などの予定を立てて、毎月新しいレクリエーションを取り入れたり季節行事に関係したレクリエーションを行っています。 各児童の課題設定は定期的にカンファレンスを行い、達成状況や適正状況を話し合っています。	今後も定期的にカンファレンスを行い、児童の発達状況にあった療育を提供出来るよう努めて参ります。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	人材の確保ができない	人員配置基準は満たしていても、人材が定着しない状況が続いており、個人の負担が大きくなっています。	コミュニケーションを図りながら、働きやすい職場環境を整え、セルフマネジメント能力の向上を目指して参ります。
2	環境整備がされていない	体が大きい児童が多く活動スペースが狭くなっています。 外階段では危険と感じている保護者様があります。	活動内容に合わせ物を動かすスペースを確保して参ります。 職員がついて誘導し安全確保して参ります。
3	保護者への説明	事故等の状況説明が足りていません。 家族支援プログラムが停滞しています。	説明をする際は具体的に丁寧に話し、保護者に伝わっているか確認して参ります。 要望があれば速やかに対応できるよう計画して参ります。